かがやきだより

NO.2

令和3(2021) 年7月9日(釜) 国立市立国立第一部学校 校長 山炉 賞哉 かがやき ST SA IY HK IM (単純)

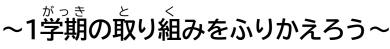
「そっか。餐はこうすると授業でも頑張ろうという気持ちになれるんですね」首分の茂覧を実態してくれた 生徒の一言です。50分簡集中して首分の蓆についていることが幸いと懲じている生徒に、希望の光が見 えた瞬間でした。

いつも特別支援教室『かがやき』の教育活動に御理解・御協力をいただきありがとうございます。『かがやき』では、対話を通した「ふりかえり」を行っています。前凹立てた首標を実行できたか確認し、首標どおりできたかできばえをふりかえり、できたことを認め、意欲を篙められるような声掛けを添がけています。

行動をふりかえる時に、『できなかった』ことについ首が行きがちですが、『できたこと』を褒める、認める、 気付かせることが大切です。また、できたときには「真体的に褒める」「努力を褒める」と共に、「うまくいった 要因」を考えることが大切です。これはセルフモニタリング(客観的に首分の行いを評価すること)や首己 強化に大変行効な支援です。



生徒のみんなへ



1学期の授業も残すところ2週間となりました。約2か月『かがやき』で授業を受けて、何かできるようになったことはありますか。そしてこれからの目標は何ですか。

『かがやき』では、一人一人学ぶことは違います。なにより、学びのスピードが違います。人と比べず、自分 首身を見てほしい。今首分が助けを借りずにできることは何か、助けがあればできることは何か、今の自分を 知りましょう。そして、なりたい首分を想像しましょう。『かがやき』の先生と首標を共有しましょう。1学期の 残りのかがやきの授業で、考えてみてください。

※1学期の『かがやき』の授業は7月16日(金)で終わりです。2学期は9月7日(火)から開始します。

(世の人はできること なのにな はなにかな はなにかな これはまだ先生と一緒に 2学期にはこれが できるようになりたいな 勉強したいな